

<p>団体名</p>	<p>NPO法人心をつなぐホースセラピーぐりん・はあと</p>	<p>活動タイトル</p>	<p>生きづらさを抱える子どもや保護者を元気にし自己肯定感を高める支援活動</p>	
<p>望ましい社会状況および団体のビジョン（社会的役割と活動基盤）</p>			<p>■ 活動風景</p>	
<p>● 望ましい社会状況(ビジョン)</p>	<p>実現したいビジョンは、子どもや保護者が、心身共に健康な状態で社会生活を営み、自己肯定感に満ちた生き方ができる社会である。生きづらさを抱えている子どもたちに、ホースセラピーを通して、できたことによる自信から、より生活に活力を持てることをイメージしている。また同時に、保護者とのコミュニケーションも大切にし、心配事や悩みを聞き、アドバイスをすることにより、保護者を元気にする支援も行う。保育や教育の多忙な現状を鑑み、学校支援も行き、一丸となって、誰もが幸せに生きる社会を実現したい。</p>		<p>活動の様子①</p>	 <p>岐阜県内の小学校でのホースセラピーの様子 ～2頭のポニーとの乗馬・引き馬を楽しむ～</p>
<p>● 団体の社会的役割(ミッション)</p>	<p>健康な人や心身に障がいを持った人など幼児から高齢者まですべての人に対して、豊かな環境の中で馬を活用したホースセラピーをはじめ、生き物や自然や農業に関わる活動により、心身ともに充実し生き甲斐をもって生活できるような支援に関する事業を行い、青少年の健全育成をはじめ、人と人との交流及び地域社会の発展に寄与することを目的とする。</p>			
<p>● 団体の活動基盤</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 望ましい人的資源：子どものひとりだち支援アドバイザー、メンタル心理士、医療機関（おくむらこどもクリニック等）、獣医師、ボランティアスタッフ、子どもの未来と幸せを考えるぎふゆるネット会員 ● 望ましい物的資源：活動場所：①自宅（馬場、農園、作業小屋）、②まるまるひろば（馬場・自然・広場）③ゆらぎの里ひろば、④ポニー(3頭)、ヤギ(2頭)、犬(4匹) ● 望ましい活動資金：参加者からの負担金、助成金、応援者からの寄付金 ● 望ましい情報：学校現場、支援団体、医療現場、福祉現場からの情報 			
<p>■ 活動報告</p>			<p>■ 1年間の目標に対する達成状況(まとめ)</p>	
<p>● ホースセラピー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別のホースセラピーは、主に土日祝祭日を利用して行った。一人40分間で乗馬やふれあいをして癒やしの楽しんだ。定期的に利用する子どもや保護者が増えつつある。 ・団体のホースセラピーは、訪問と受け入れの2つの形態で行った。訪問先は、保育園、幼稚園、小学校、特別支援学校で、対象は主に生きづらさを抱えた子どもたちであった。体験時間は2～3時間で、乗馬やふれあいをした。 ・子どものセラピーと同時に、保護者の相談にも応じた。内容は子育てに関する相談事・迷い事・悩み事が多かった。 <p>● 活動マニュアルの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生きづらさを抱えた子どもの発達成長を促す支援および親の支援・実践マニュアル」をホースセラピー編と相談支援編の2編で作成した。 <p>● 組織基盤の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 乗馬指導スタッフ、馬のお世話ボランティア「うま娘」、馬の世話人「駒っこ」のいずれも、スタッフの増員ができ、余裕を持って活動に臨むことができた。 			<p>当初スケジュールから変更はあったものの、計画以上に実施できた。計画外で、希望者には別途で面談・電話・メールでの相談に応じることもできた。</p> <p>● 年間実績(アウトカム) ※2021年9月～2022年8月までの助成期間内</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ ホースセラピーの実施(受け入れ&訪問) <ul style="list-style-type: none"> 〔個別〕40日間(達成度100%)、延べ144人(達成度120%) 〔団体〕12園・校・団体(達成度120%)、延べ242人(達成度161%) ◎ 保護者支援の実施 <ul style="list-style-type: none"> 〔個別〕40日間(達成度100%)、延144人(達成度120%) 〔団体〕希望者69人(達成度230%) 〔別途支援〕保護者支援8日間、本人支援11日間、延べ19日間実施 <p>● 活動マニュアルの作成・・・「生きづらさを抱えた子どもの発達成長を促す支援および親の支援・実践マニュアル」(ホースセラピー編&相談支援編)</p> <p>● 組織基盤の強化・・・〔スタッフ研修〕1回(達成度33%)〔スタッフ増員〕乗馬：1名⇒3名、ボランティアうま娘：9人⇒11人、馬の世話人駒っこ：0人⇒4人</p>	
<p>■ 事業を通じて得られたノウハウ</p>			<p>■ 望ましい社会状況を達成するための課題</p>	
<p>● ホースセラピーについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別、団体の訪問&受け入れのいずれについても、実施システムや活動スタイルが定型化できた。特段のことがない限り、効率的、効果的にセラピーを実施できる。このことにより、どの子どもや保護者に対しての同質の機会を提供することができる。 ・保護者支援では、情報収集・アセスメント方法・面談形態が定型化でき、不安事や悩み事を聞くことや、よりの確なアドバイスや改善方法を伝えることができる。 <p>● 活動マニュアルの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動に対するあり方や具体的な方法を明文化することにより、「スタッフの活動への理解が進む」「活動の質が担保できる」「スタッフのやりがいに繋がる」「スタッフの活動への参加が増える」など、プラスの効果を生み出すことができる。 <p>● 組織基盤の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人員の増員により、安定と安心のもとに、継続的に活動を実施することができる。 			<p>コロナ禍に見舞われ、行動制限がある中でも、継続的に活動を行うことができ、私たちが行う活動への理解や意義があることが、より一層明確になった。ホースセラピーや相談を通して、生きづらさを抱えている子どもたちが生活上で活力を取り戻すきっかけづくりに心がけてきた。同時に、保護者とのコミュニケーションも大切にし、心配事や悩みを聞き、アドバイスをすることにより、保護者を元気にする支援も行ってきた。活動を通して、アウトカム目標の状況に見られるよう、子どもたちの満足感や自己肯定感の向上、さらには保護者の負担感や疲労感の緩和などができたと言える。</p> <p>一方では、私たちがホースセラピーによって、より多くの個別、園・学校・団体に活動の場を提供することには限界がある。ホースセラピーだけが目的達成の手段ではない。私たちとは異なる活動により同様な効果が得られるアクティビティーもたくさんある。異なる活動により、そうした活動している団体と対話交流したり、今回の事業で得られたノウハウを共有することで、一人でも多くの子どもや保護者の拠り所づくりや支援や繋がればと考えている。</p>	
			<p>この1年間の活動を通じて</p>	<p>◎ 一人一人の子どもたちの生きづらさの緩和に貢献</p> <p>◎ 脆弱だった組織基盤を強化</p>
			<p>■ 活動成果のアピールポイント(自由記入)</p> <p>■ 受益者の具体的な変化(自由記入)</p> <p>生きづらさを抱えて引きこもりがちだった子どもが外の空気に触れられるようになるとともに、馬・自然体験・創作等により、夢中になる時間が持てたことで、元気さが増してアクティブになり、自信を取り戻しつつある。</p>	